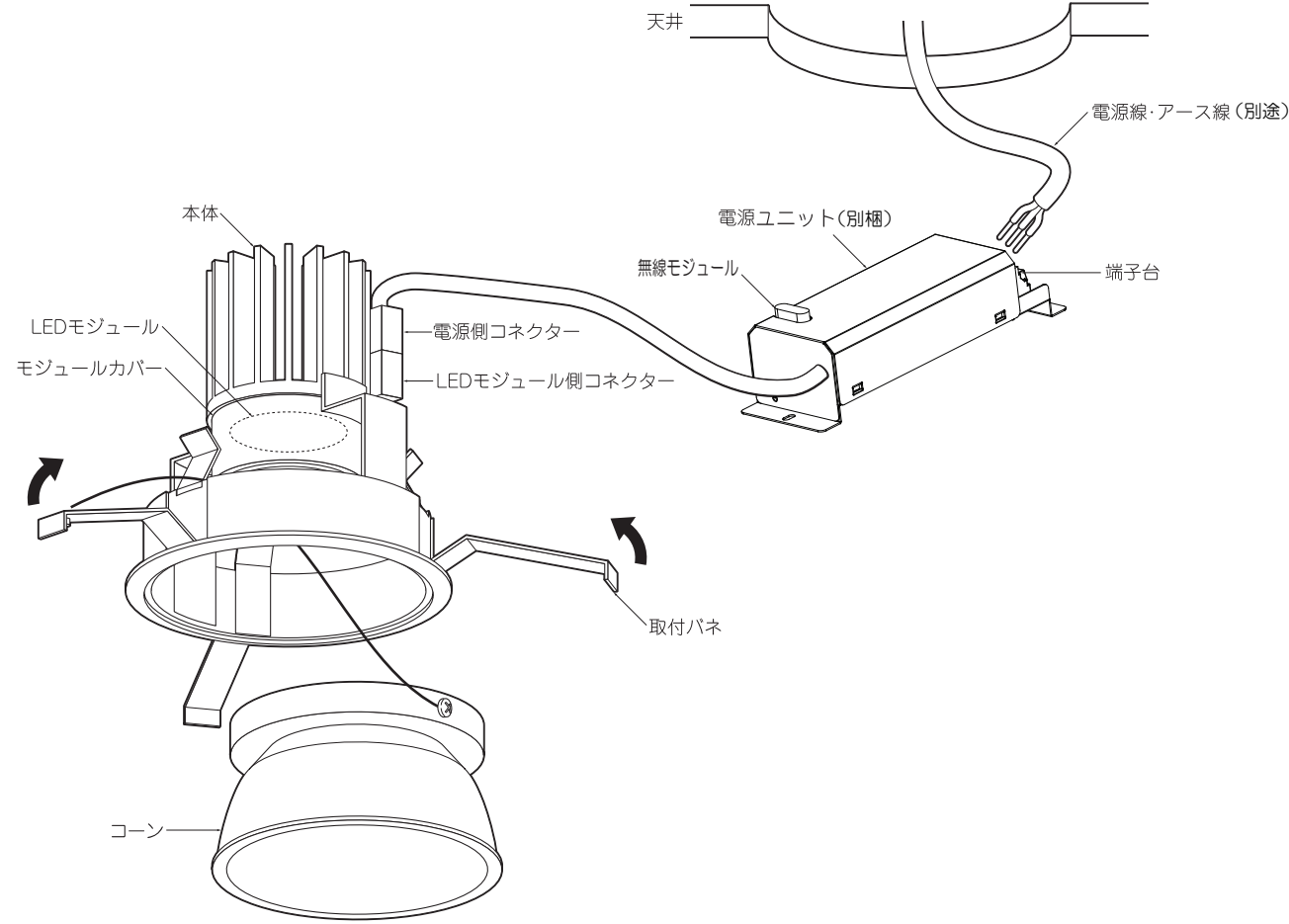


[型番] ERD3687W, ERD3688W, ERD3689W, ERD3690W, ERD3691W, ERD3692W
ERD3693W, ERD3694W, ERD3866W, ERD3867W

◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



◆仕様

区分	型番	ランプ色	配光	近接照射限度	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
400 タイプ	ERD3687W	電球色タイプ(2700K)	超広角	0.2m	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	78mA	7.2W
							200V	47mA	7.3W
							242V	45mA	7.4W
600 タイプ	ERD3688W	電球色タイプ(2700K)	超広角	0.2m	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	105mA	10.2W
							200V	60mA	10.3W
							242V	55mA	10.3W
900 タイプ	ERD3689W	電球色タイプ(2700K)	中角	0.2m	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	140mA	13.8W
	ERD3690W		広角						
	ERD3691W		超広角						
	ERD3692W	中角	ナチュラルホワイトタイプ	0.2m	AC100V-242V	50Hz/60Hz	200V	76mA	13.8W
	ERD3693W	広角							
	ERD3694W	超広角							
	ERD3866W	広角							
ERD3867W	超広角								

⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■清掃方法について

⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のものでも拭いたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。

●電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

◆適合LEDモジュール

区分	型番	ランプ色	配光
400 タイプ	CMS427F5-80NHP1	電球色タイプ(2700K)	超広角
	CMS627F5-80NHP1		
900 タイプ	CMS927M5-80NHP1	電球色タイプ(2700K)	中角
	CMS927W5-80NHP1		広角
	CMS927F5-80NHP1		超広角
	CMS940M5-80NHP1	ナチュラルホワイトタイプ	中角
	CMS940W5-80NHP1		広角
	CMS940F5-80NHP1		超広角
	CMS9H30W5-80NHP1		広角
CMS9H30F5-80NHP1	高演色タイプ(3000K)	超広角	

⚠ LEDモジュール交換の時は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

◆LED光源について

・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

◆無線調光タイプの製品について

・詳細はSmart LEDZ system 各製品の取扱説明書を参照ください。
※通信距離は設置環境により異なる場合がありますのでご了承ください。

◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

⚠ 感電の原因となります。

2. この器具は天井取付専用器具です。器具重量に十分耐えるよう、天井取付部の強度を確保し、指定の埋込穴をあけてください。(取付有効板厚3mm~25mm)
電源ユニットを埋込穴から挿入する場合は天井内懐高さが125mm必要です。

埋込穴寸法
φ75±1

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、上記埋込穴寸法より大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

3. 電源線を端子台に接続してください。

- 電線はストリップゲージ長12±2mmにむいてください。
- 電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
- 送り容量15A以下。
- D種接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。



⚠ 電源線は解除ボタンを押さずに引き抜かないでください。接点金具が変形し、焼損、漏電、感電、不点灯の原因となります。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

4. 電源ユニットを埋込穴より挿入し、天井内で横転などしないように設置してください。

⚠ 電源ユニットが器具に触れないように設置してください。火災の原因となります。

5. 本体を埋込穴に押し込んでください。

●取付パネ(3ヶ所)を矢印方向へ締め、本体を埋込穴へ押し込んでください。(左上図参照)

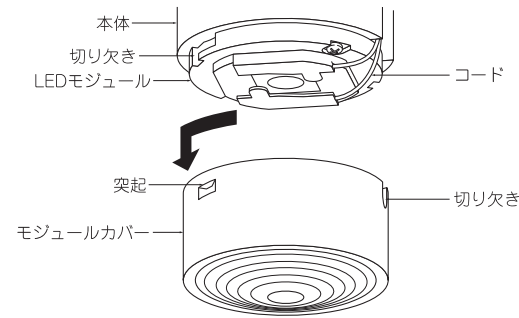
⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

◆LEDモジュールの交換方法

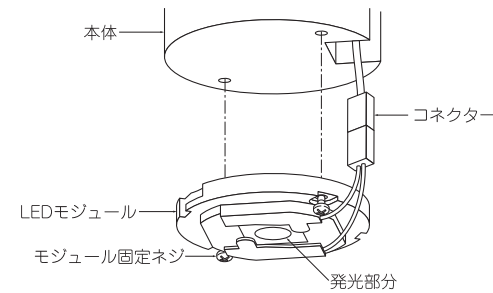
1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

⚠ 感電の原因となります。
 ⚠ 点灯中や消灯直後(消灯後20分まで)は高温になりますので、LEDモジュール交換はしないでください。やけどの原因となります。

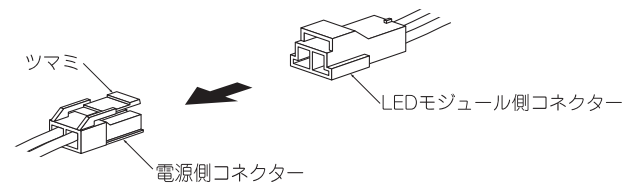
2. コーンを本体から引き抜いてください。
3. モジュールカバーを左に回してLEDモジュールから取りはずしてください。



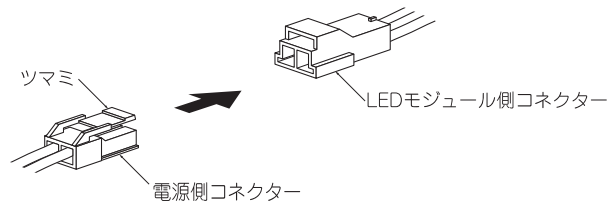
4. モジュール固定ネジ(2個)をゆるめてLEDモジュールを本体から取りはずしてください。



5. ツマミを押しながら電源側コネクタをLEDモジュール側コネクタから引き抜いてください。



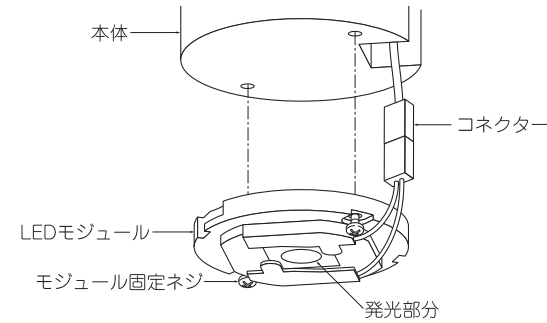
6. 新しいLEDモジュールのコネクタに電源側コネクタを確実に差し込み接続してください。



⚠ 接続不完全な場合、火災・漏電の原因となります。

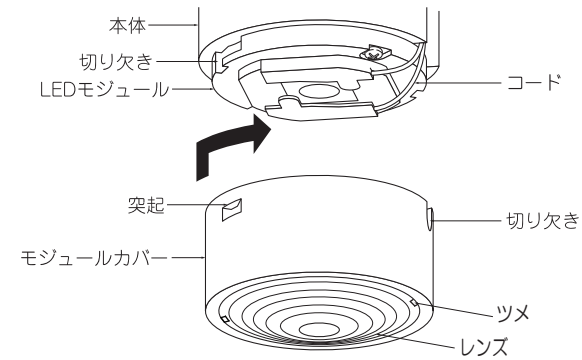
7. コネクタを本体内部に収納し、LEDモジュールを本体に合わせて、モジュール固定ネジ(2個)でコードを挟まないよう十分注意して確実に取付けてください。

※取付けの際、LEDモジュールの発光部分には触れないように注意してください。



⚠ 取付けが不十分な場合、火災・落下・変色・変形及びLED短寿命や不点灯等の原因となります。

8. モジュールカバーの切り欠きをLEDモジュールのコード側に合わせ、モジュールカバー内の突起をLEDモジュールの切り欠きに合わせ右に回して固定してください。



※交換後はモジュールカバーのツメにレンズがしっかりと取付いている事を確認してください。

⚠ 取付けが不十分な場合、部品落下の原因となります。

9. コーンを本体に確実に取付けてください。

⚠ 取付けに不備がありますと落下の原因となります。